

硬便時の便秘症

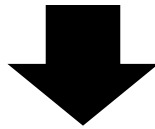
硬便時: ブリストルスケールタイプ1~2、もしくは排便回数減少型便秘の場合

・酸化マグネシウム

処方例①: マグミット錠330mg 1回1錠(3錠/日)1日3回 毎食後

処方例②: 酸化マグネシウム 1回0.33g(1g/日)1日3回 毎食後

効果不十分な場合*



・酸化マグネシウムの増量 (1日2g程度まで増量可能)

処方例①: マグミット錠330mg 1回2錠(6錠/日)1日3回 毎食後

処方例②: 酸化マグネシウム 1回0.67g(2g/日)1日3回 毎食後

適宜、刺激性下剤による頓用の追加を考慮

・センノシド錠12mg 便秘時 1回2錠

・ピコスルファートナトリウム内用液

便秘時 1回10~15滴

* 増量しても効果不十分な場合は、リンゼス錠0.25mg(1回2錠(2錠/日)空腹時)あるいはアミティーザカプセル24 μ g(1回1カプセル(2カプセル/日)朝・夕食後)、ゲーフィス錠5mg(1回2錠(2錠/日)食前)の使用も考慮。

* 「高齢者」「腎障害患者」「長期間服用患者」に処方する際は定期的に血清マグネシウム濃度を測定するなど高マグネシウム血症に注意。